

第22回
映画祭

玉名市民会館
自主文化事業

令和8年度
優秀映画鑑賞推進事業

たまきな映画のつどい



令和8年
2026年

8月23日 開場 9:30
上映 10:00

玉名市民会館大ホール

昭和アイドル映画のヒロイン・百恵&和歌子

劇場用映写機 & 35mmフィルムによる本格的上映会
車いす席や親子席を含む全826席の大ホール



山口百恵 伊豆の踊子

12:00
~13:22



酒井和歌子 めぐりあい

10:00
~11:31

1968年・東宝・カラー／シネマスコープ・91分

脚本・監督■恩地日出夫

音楽■武満徹 唄■荒木一郎

タイトルバック■和田誠

出演■酒井和歌子・黒沢年男

菅井きん・森 光子

高度成長期の川崎。自動車工場の組立工として働く努と、ヘアリング店に勤める典子。それぞれに複雑な家庭事情を抱え、貧しさにもがきながらも、健気に生きている。そんな二人がふと出会い…。

1974年・東宝=ホリプロ・カラー／シネマスコープ・82分

原作■川端康成 監督■西河克己

出演■山口百恵・三浦友和・石川さゆり

ナレーター：宇野重吉

青春小説の名作として知られる川端康成の同名小説はそれまでに、田中絹代と大日方伝を第1回として、6回映画化されていた。踊子を演じたのは、美空ひばり、鰐淵晴子、吉永小百合、内藤洋子ら、いずれもその時代の青春スターたち。本作では、旅芸人たちの社会的な位置を明確にしている点に特徴がある。

また、山口百恵の相手役には、公募でまだ無名だった三浦友和が抜擢された。この後ふたりは「百恵=友和」のゴールデンコンビとして12作で共演し、1970年代青春映画に大きな足跡を残した。

★入場者プレゼント!

先着200名様に、

「山口百恵」が「酒井和歌子」のプロマイド1枚贈呈!

主催 一般財団法人 玉名市自治振興公社
国立映画アーカイブ

特別協力 文化庁・一般社団法人日本映画製作者連盟
全国興行生活衛生同業組合連合会・松竹株式会社
東宝株式会社・東映株式会社・株式会社KADOKAWA

問合せ 玉名市民会館 ☎0968-73-5107 (8:30~17:00)



[全席自由]
前売券 500円
当日 700円

★1本でも2本でも

料金は同じです

★7/6月~販売開始

前売りプレイガイド

玉名市民会館ホール棟
(玉名市岩崎88-5)

荒尾総合文化センター

ながす未来館

熊本県立劇場窓口

熊本県立劇場ホームページ

ロビー展示/昭和のアイドル映画のヒロインたち:映画ポスター・手描き看板・鉛筆画等、青春が甦る!! 資料提供:キネコム(裏面参照)